

令和7年度【観光地域づくり】地域おこし協力隊スキルアップ研修

1. 趣旨

地域おこし協力隊員が任期終了後の地域への定着を見据え、起業のための資金計画講座や空き家活用における先輩隊員の活躍事例を学び、協力隊同士の情報交換や交流の場とする研修会を開催する。

2. 日時・場所

令和8年2月25日(水) 10:30～16:30

開催場所:「アツマルセンター立科」立科町 OB 永田氏拠点

3. 対象及び参加者数

地域おこし協力隊員 20名

4. 内容

<午前> 「はじめての創業計画書作成講座」 講師:日本政策金融公庫 門廻氏

卒隊後や現役で創業(起業)を目指す方を対象に、創業計画書の作り方を基礎から学ぶ

<午後> 「拠点づくりと空き家活用の実録編」 講師:合同会社T.A.R.P 代表 永田氏

地域の拠点づくりや空き家活用に必要な、創業に向けて考えるべきこと、地域との繋がりづくり、資金面の実例を先輩隊員から学ぶ

<当日の様子>



5. 参加者からの感想・意見（参加者アンケート結果より）

- 卒業後に空き家を利用してギャラリーをつくりたいとぼんやり描いていたものが実際の収支や運営などの経済的な面で現実的に考える良いスタートになりました。
- 地域でやっていきたい事業の情熱の話から、具体的な資金繰りの話まで現実的に勉強できました。
- 午前の部では融資に関する基礎的な部分の話をしていただけたので、改めて振り返りができた。午後の部では実例や同分野の別視点の話聞くことができ、自身の活動を広げられると感じた。
- どの研修よりも有益で、来てよかったと思いました。。
- グループワークがミッションごとに分けていただいたのが初めてで、初めて町外の方とふるさと納税の話ができてとても楽しく、勉強になりました。
- アツマルセンター立科という、まちなかで開催している点がとても良かったです。建物の力なのか、参加者の方とも気軽に話してきた気がします。素敵な企画をありがとうございました！
- 特に地域おこし協力隊が少ない自治体にとっては、それぞれの活動を行なっている方と交流を図れる研修は、横のつながりを作ることや自分の活動を客観的に見ることができる非常に貴重な機会であると思っています。企画・運営いただく方に改めて感謝申し上げますとともに、今後も継続いただけるとありがたいです。

（ 以 上 ）